

全国合成国土数値情報土地利用メッシュラスターデータセット Japan mosaic land-cover 0.01 degrees raster dataset

樋口 篤志^{1*}; 川上 聖²; 村上 暁信³; 増富 祐司⁴; 高見 昭憲⁵

HIGUCHI, Atsushi^{1*}; KAWAKAMI, Satoshi²; MURAKAMI, Akinobu³; MASUTOMI, Yuji⁴; TAKAMI, Akinori⁵

¹ 千葉大学 環境リモートセンシング研究センター, ² 日本 HP, ³ 筑波大学, ⁴ 埼玉県環境科学国際センター, ⁵ 国立環境研究所

¹CEReS, Chiba University, ²HP Japan, ³University of Tsukuba, ⁴Center for Environmental Science in Saitama, ⁵NIES

数値シミュレーションの基礎情報として、土地被覆・土地利用データセットは必須である。我が国においては国土数値情報として、土地利用 3 次メッシュがベクターデータ (ArcGIS で読み出し可) が国土交通省より公開されている。今回紹介するデータセットは、国土数値情報土地利用 3 次メッシュを元に、全国を 0.01° ラスターデータとして合成したものである。1976, 1987, 1991, 1997, 2009 分が作成済みである。代表的な陸面モデル (SiB, SiB2 等) の陸面状態 (フラグ) との変換プログラムも作成し、容易に雲解像モデルの初期場として利用することが可能となっている。展示時には都市キャノピーモデルが含まれないモデルによる都市緑化の影響評価のための土地利用変更に関するルール作成の一例についても示したい。なお、本データセット作成には文部科学省 RECCA/SALSA project の支援を受けた。

キーワード: 土地利用, 国土数値情報, 日本合成, ラスターデータ

Keywords: land use, land numerical mesh, Japan mosaic, raster data